

2023 大連外国語大学語学研修 参加報告書

私は今回、3 年生の夏休み期間中に大連外国語大学語学研修に参加いたしました。

2023 年 8 月 31 日に大連へ渡航し、9 月 23 日に日本へ帰国しました。

大連に到着した初日、今回のプログラムの間現地でお世話になった謝先生と大学のバスが迎えに来てくださいました。大連空港から大学までバスで約 1 時間かかりました。大学に到着し、まず寮へ案内されました。私たちの寮は二人部屋で、部屋には大きなベッド 2 つに机とイスが 2 つずつ、シャワーとトイレも設備されており、ベランダもあったので洗濯物を外に干すことができました。洗濯は建物の地下にある共同用の洗濯機で行いました。



大連外国語大学では 9 月 4 日から新学期がスタートしました。私たちは 9 月 4 日から 9 月 22 日までの平日に、午前中は中国語の授業を受け、午後からは文化体験の授業を受けました。中国語の授業は初日に行われた筆記とリスニング、口語の試験の結果からクラス分けされました。学校からクラス分けがされたものの、最初の 3 日間は自由にクラスを移動しても良く、その中でより自分に合ったクラスがあればクラス変更ができるというシステムでした。私は初日の授業で、同じクラスにいた他の留学生たちの中国語レベルの高さに驚き、クラスを下げようと先生に相談したところ「少し難しいくらいがちょうどいいから変えなくていいよ。」と言われたのでクラスは変えませんでした。他のクラスは 20 人前後いたらしいのですが、私のいたクラスは最終的に少人数の 8 人クラスになりました。私のクラスの授業は「リスニング」「閲読」「精読」「口語」

の 4 科目あり教科書はそれぞれ 1 冊ずつ計 4 冊支給されました。先生も科目によって変わりました。教科書の内容は、1 年生のときに使っていた教科書くらいの難易度だったのですが、授業中に先生の喋る中国語が私にはとても速くて、最初はほとんど聞き取れませんでした。しかし、先生やクラスメイトが皆とても優

课程表

班级：中級B2班

2023年9月4日-2023年12月29日

	星期一 MON	星期二 TUE	星期三 WED	星期四 THU	星期五 FRI
第1、2节	听力	精读	精读	精读	阅读
8:30-10:00					
教室	科创505	科创413	科创413	科创413	科创413
第3、4节	听力	阅读	口语	精读	口语
10:15-11:45					
教室	科创507	科创413	科创516	科创413	科创509
第5、6节					
13:00-14:30					
教室					
第7、8节					
14:45-16:15					
教室					

しく、私が中国語を聞き取れなかったときに、ゆっくり話してくれたり、ジェスチャーした

り絵を書いたりしてくれて何とかコミュニケーションをとることができました。私のクラスには韓国人、ロシア人、ブラジル人のクラスメイトがいたのですが、授業を通して中国語だけでなく各国の文化の違いも知ることができてとても楽しかったです。最初は授業に追いつけるか、他の外国人のクラスメイトとコミュニケーションをとれるか不安だったのですが、3週間の授業を通して、これまで私に足りていなかった中国語を話す力と聴く力を養うことができ、さらに新しい友達も作ることができました。最初はクラスを下げようと思っていたけど、先生の助言通り自分の実力より少し上のレベルの環境に身を置く方が成長できると実感しました。

平日の午後に行われた文化体験の授業では、毎日異なる文化を体験しました。書道や中国式茶道、民族舞や餃子作り、博物館見学など、中国の文化を幅広く体験することができました。

日期	星期	内容	备注(教室)
9月4日	星期一	8:30汉语课 13:30:00香囊	国际中文教育大楼 文化体验室
9月5日	星期二	8:30汉语课 13:30:00书法课	文化体验室
9月6日	星期三	8:30汉语课 13:30:00大连市博物馆	
9月7日	星期四	8:30汉语课 13:30:00包饺子	后勤安排
9月8日	星期五	8:30汉语课 13:30:00茶艺	文化体验室

日期	星期	内容	备注
9月18日	星期一	8:30汉语课 13:30:00古筝	文化体验室
9月19日	星期二	8:30汉语课 13:30:00中国画	文化体验室
9月20日	星期三	8:30汉语课 13:30:00制作月饼	中餐厅
9月21日	星期四	8:30汉语课 13:30:00达斡尔物	
9月22日	星期五	8:30汉语课 结业仪式	待通知
9月23日	星期六	离校	小广场集合

日期	星期	内容	备注
9月11日	星期一	8:30汉语课 13:30:00中国结	文化体验室
9月12日	星期二	8:30汉语课 13:30:00民族舞	待通知
9月13日	星期三	8:30汉语课 13:30:00抚顺博物馆	在宿舍小广场集合
9月14日	星期四	8:30汉语课 13:30:00剪纸	文化体验室
9月15日	星期五	8:30汉语课 13:30:00武术	体育馆
9月16日	星期六	自行安排	
9月17日	星期日	自行安排	

私が特に印象に残ったのは餃子作りです。餃子作りは、大連外国語大学の日本語学科の学生さんと一緒に行われました。学生さんが餃子を作りながら日本語で話しかけてくれて、日本の好きな人やものについて熱心に喋ってくれました。その時、私の隣にいた一人の女の子が私と友達になりたいと言ってくれました。初めて日本人の友達ができたと喜んでくれたのがとても嬉しかったです。私も中国人で歳も近い友達を作ることができて嬉しかったです。みんなで作ったたくさんの餃子が茹で上がり食べてみると皮がもちもちでとても美味しかったです。中国では日本と違って焼き餃子より水餃子の方が一般的なのだと感じました。



授業のない土曜日と日曜日には、大連市内を観光しました。1週目の金曜日は始業前だったので、謝先生が「星海広場」と「北大橋」へ案内してくれました。学校の大きなバスで移動しました。星海広場は、海の近くに小さな遊園地や、軽食の屋台、釣り堀などがあり、たくさんの観光客で賑わっていました。海では男性の方がたくさん泳いでおられて、中国でよく見た身体を鍛えるという意味の『健身』という言葉が彷彿とさせました。北大橋は、北九州市と大連市の頭文字をとってつけられた名前です。両市の友好記念橋だそうです。橋からは

海が見渡せて、標高も高く眺めがとてもよかったです。



その翌日の土曜日には、今回一緒のプログラムに参加した皆で「勝利広場」という場所に行きました。勝利広場に売られている商品は比較的安く、かわいい服や雑貨が売られています。夜には青島ビールのネオン看板が目立つ屋外のビアガーデンができるお店に入り、初めて青島ビールを飲みました。とても飲みやすかったです。



2 週目の土曜日には友達とマッサージに行きました。私は脚と頭のコースをしていただいたのですが、想像していたより痛くなくて気持ちよかったです。日本円で約 2500 円くらい



でした。お店には日本語ができる方がいたので話しやすかったです。夜にタクシーで大学まで帰ったのですが、その道中たくさんのライトが使われ文字が浮かび上がるビルなど日本ではみることのできない夜景を見ることができて感動しました。日曜日には、みんなで漢服を体験しに行きました。着付けだけでなくヘアセットも込みで約 4000 円くらいでした。漢服は着たまま外を出歩くことができ、公園へ行って写真を撮ったりしてその日の夕方まで漢服体験を満喫しました。

3 週目の土曜日には、皆んなで「発見王国」という遊園地に行きました。文化体験でお世話になった日本語学科の学生さんが案内してくれました。初めて中国の地下鉄に乗ったのですが、想像していたよりも地上を走っていました。なので乗っている間大連市の景色を見ることができました。中国の遊園地のアトラクションは、正直安全面において少し不安だったのですが、乗ってみると日本と変わらず安全バーや係員による点検がしっかりしていました。日本では乗ったことのないようなアトラクションや、日本のアニメ「ワンピース」とコラボしているエリアがあって本当に楽しかったです。



翌日の日曜日には、星海公園にある水族館に行きました。水族館の中は日本と違って遊園地のように、宇宙船の中のようなコンセプトで世界観がしっかり作ら



れていました。イルカショーも見たのですが、イルカによる演出だけでなく、サーカスのように演者の方々が宙返りをしたり舞っていたりしていてとても感動しました。

3週間の週末を利用して市内を観光しましたがとても充実して楽しかったです。

今回の語学研修を通して、私がこれまで中国に抱いていた観念が大きく変わりました。まず、大学内のみならず大学外で関わったお店の店員さんも皆優しかったです。中国はキャッシュ決済が主流なのですが、私たちは3週間の留学ということでQRコード決済などがあまり使えず現金を使うことが多かったのですが、どこかの店員さんも現金払いを快く受け入れてくれました。また注文の仕方が分からなかったときも翻訳機を出して教えてくれたり、自分のスマートフォンを出して代わりに注文してくれた店員さんもいらっしゃいました。中国の方々の熱心な優しさを実感しました。食事の面でも口に合うか心配していましたが、今回の3週間の中で食べたものどれも美味しかったです。特に大学内の食堂の安さと種類の豊富さと美味しさに感動しました。食堂には中華料理だけでなく韓国料理や日本料理、ベトナムやタイ、シンガポール料理にハンバーガー屋など様々なお店が並んでいました。大盛りのビビンバが一皿 250 円、普通サイズのタピオカミルクティーが一杯 160 円など、本当に安くて味も非常に美味しかったです。

語学力の面では、3週間で特にリスニング力が向上したと思います。北九州市立大学で受ける中国語の授業の先生は日本語を喋ることができ、日本語で教えてくださることが多いので、今回の語学研修で中国語のみの授業を対面形式では初めて経験しました。最初は先生やクラスメイトの喋る中国語のスピードの速さについていけず、授業中先生の話す内容の10%くらいしか聞き取れなかったのですが、最後の方は慣れてきて50%くらいは聞き取れるようになりました。僅かですが成長を感じることができました。

今回のプログラムを通して、特に現地の人々の優しさを実感することができたので、私も日本にいて困っている外国人の方がいたら率先して助けたいと思いました。また、実際に中国を訪れた私自身が実際の中国での人々の暮らしや体感した人々の優しさを、周囲の人に発信し、日本と中国の関係が今後さらに友好的になったらいいと思います。

海外語学研修プログラム参加報告書

外国語学部中国学科 2年（参加当時）

留学期間:8/31～9/23

留学先:大連外国語大学

●留学先での取り組み

まず、初日の行動の流れや普段の授業日の1日について書きたいと思います。

初日は大連空港に着くと、大連外国語大学の職員の方が出口で待機していただきました。そこから全員で迎えのバスに乗って学校へと向かい、学校に着くとまず寮に荷物を置きました。その後すぐに漢学院という建物で中国のレベルを図るテストと、先生との面談がありました。テストは読解とリスニング、そして先生との面談では文章の音読をして少し雑談をしました。これがクラス分けのテストで後日自分のクラスが発表されました。

普段の授業がある日の流れとしては、朝 8:30 から始まる授業に間に合うように準備して、寮から漢学院へ向かいます。授業は 1・2 限目が 8:30-9:50、3・4 限目が 10:10-11:30 でした。留学中の時間割は下記の通りです。

	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五
第 1、2 节 8:30-9:50 课 堂	精读	阅读	听和说	精读	听和说
第 3、4 节 10:10-11:30 课 堂	精读	听和说	阅读	精读	精读
第 5、6 节 13:30-14:50 课 堂					
第 7、8 节 15:10-16:30 课 堂					

午前の授業が終わったら皆一斉に昼食を食べに食堂または総合楼へと向かうので、とても人が多いです。私がよく食べていたのは、総合楼にある”香泽先生“というフルーツバイキングのお店です。

昼食の後はまた午後からまた授業に出る人もいますが、短期留学生の私達は日によって異なる文化体験をさせて頂きました。例えば、習字、お茶会、香囊づくり、琴、切り絵など様々な中国の文化について学び実践しました。また文化体験の時間帯に博物館やショッピングモールにスクールバスに乗って連れて行ってもらう日もありました。

続いてクラスメイトとの交流について書きたいと思います。留学生は短期・長期関係なく中国語のレベルによってクラス分けされます。また、授業のレベルが自分にあっ

ていなかった場合にもクラス変更を申請できるため安心でした。クラスの人数は約 20 人前後で、クラスによってはもう少し少ないところもあります。

クラスにはたくさんの国から来た留学生がいます。例えばロシア、イタリア、韓国、タイ、ガイアナなど多国籍クラスです。私はその中でも韓国人とガイアナ人の友達と仲良くしていました。授業と授業の間の休み時間が 20 分あるので、そこで自己紹介をしたり、趣味を話したりいい交流の時間になります。お昼や週末には一緒に何回かご飯を食べに行きました。韓国人の友達やガイアナ人の友達と話していて驚いたことは、日本のアニメや音楽が彼女たちの国にも浸透しているということです。共通の話題で話すことが出来たということも彼女たちと仲良くなるきっかけでした。

下記の写真は一緒にご飯を食べた時のものや週末に一緒に出かけた時のものです。



始めは短い期間しかいないので友達が出来るか不安でしたが、クラスメイトたちはみんな優しく、中国語でたくさん話しかけてくれたためとても良い時間が過ごせたと思います。

●留学先での暮らしに関して

ここでは留学先で困ったこと、準備しておけばよかったことなどを書きたいと思います。

まず一番困ったことは支払いです。中国はキャッシュレス決済が急速に普及しており、大学内で大きな現金（例えば 50 元、100 元など）をだすと渋い顔をされたり、レジをおいていない食堂ではぴったりの代金で支払わないと現金を受け取ってくれませんでした。私ははじめの方は Wechat pay や支付宝は登録できていなかったもので、払えないときは、友達に頼んでいました。中国でキャッシュレス決済を登録するには、一般的に中国で銀行口座を開設して登録するのが主流ですが、短期間しか滞在しない人は口座の開設ができません。しかし、他にもパスポートとクレジットカードだけで登録する方法もあります。

それでなんとか申請が通って Wechat pay を使うことが出来るようになりました。しか

し登録するときの注意点として、パスポートを身分証明書として使っているため、名前をパスポートと同じローマ字表記で登録することに気をつけなければいけません。これを漢字のまま登録してしまうと、パスポート名と一致しませんという通知がきます。またこの登録名は15日間名前を変更することが出来ないためその間は他の決済方法で支払うしかありません。

またこの登録は出来れば出発前に済ませておくことがおすすめです。

私がみてわかりやすかった登録方法のURLは下記のものです。

https://clifehack.com/2023/07/25/howto_wechatpay/

次に準備しておけばよかったものや逆に持って行ってよかったものを紹介します。

[準備しておけばよかったもの]

- 大きめの洗濯ネット

(洗濯機はルームメイトと同じものを使うことが多く、すぐ区別がついて便利のため)

- 消臭スプレー

(中国の料理は味が濃く食堂やショッピングにいくとすぐに調味料の匂いが服につきすぐ洗濯出来ない時に匂いが消せるため)

[持って行ってよかったもの]

- ハンガー

- 洗剤&シャンプー・ボディソープ類などの浴槽グッズ

- 洗濯バサミ

- カップ麺などのインスタント食品やお菓子

[持って行ったけど使わなかったもの]

- ガイドブック

- 留学先で学んだこと

今回3週間という短い期間の留学では正直自分の中国語レベルが格段に上がったかどうかは分かりません。単純に自分の語彙力のレベルが足りていないことやリスニング力がないことを痛感する場面もたくさんありました。

しかし、中国で出来た外国人の友達との交流で話せないなりに言い回しを変えたり、とにかく口に出して相手に伝える姿勢にとっても刺激されました。最初は消極的でついつい日本人同士ばかりで話すことが多かったのですが、簡単な挨拶や天気のことなど些細なことから自分から話しかけるように努力しました。中国語がもっと上達する、話

すことが出来るようになるにはやっぱり教科書の内容を暗記したりするよりも、実践的な会話を積むことが大切であることを実感した留学生活でした。これから中国でできた友達にまた会う機会があった時にもっと成長した姿で再会できるようにもっと中国語に真剣に取り組もうと思います。